

新年度予算及び組織改正等に関する説明資料 (都 市 局)

【 目 次 】

1	予算編成方針	・・・	1～10 頁
2	主要施策	・・・	11～22 頁
3	組織改正	・・・	23 頁

令和8年度 予算編成方針

行 財 政 局 長

1. 本市の財政状況と今後の見通し

本市は阪神・淡路大震災により、一時は危機的な財政状況に陥る中、徹底した行財政改革の断行により、健全化判断比率は着実に改善し、指定都市の上位程度にまで回復した。

しかしながら、国際環境の不確実性等に起因する長引く物価高騰などにより、市民の暮らしや事業者の経営環境に対する支援をはじめ、公共事業費の増嵩等への対応など、追加の財政需要が生じている。さらに、全国的な少子高齢化に伴う人口の自然減に直面し、本市においても想定を超えるスピードで人口減少が進んでいる。

このような中でも、将来にわたって、神戸が持続可能な大都市を実現していくためには、今般の物価高騰などへの対応に加え、従前からの課題である少子高齢化の進展に伴う社会保障関係費の増加や人口減少時代にふさわしいまちづくりへの対応を可能とする外的要因に左右されない強い財政基盤の確立が重要である。しかしながら、物価高騰の見通しなど社会経済情勢は依然として不透明であり、今後の財政運営にあたっては引き続き、危機感を持って臨む必要がある。

2. 予算編成の基本的な考え方

令和8年度予算編成にあたっては、物価高騰対策はもちろんのこと、人口減少時代にふさわしい持続可能なまちづくりに全力で取り組む。

そのためには、神戸空港の国際化の好機を逃すことなく、都心・ウォーターフロント、既成市街地・ニュータウン、森林・里山の3つの再生を新たな発想のもとで取り組むなど、新たな国際都市へと進化するよう、神戸が持つ力を最大限に開花させていくことが求められる。そして、将来世代が過度な負担を背負い込むことがないよう、堅実な財政運営と果敢な成長戦略により、さらなる都市の成長を促す好循環を創出し、市民一人ひとりの暮らしの豊かさへと着実につなげていく必要がある。

これらの考えのもと、全国的な人口減少局面においても、スピード感を持ち、先駆的な施策を実現するため、以下の5つの柱に沿って予算の中身を大胆に重点化する。

- 1 強靱で力強いまちづくり
- 2 人間らしいあたたかいまちづくり
- 3 グローバル社会に羽ばたくまちづくり
- 4 海と山を感じる美しいまちづくり
- 5 対話と参加が進むまちづくり

3. 予算要求・財源配分にあたっての考え方

今年度末に策定する「神戸 2030 ビジョン」に掲載予定の施策等、特に優先的に取り組むべき施策については、予算の要求上限を設けないこととし、上記の財政状況等を踏まえ、徹底した議論を行うとともに、長期的な財政負担への影響を鑑みた予算編成に取り組み、選択と集中により財源を配分する。

一方で、持続可能な財政運営を行っていくためには、全ての職員が「やめる勇気」を持って、事務事業の見直しや業務改革、組織の最適化等による総人件費の抑制を着実に進める必要がある。

そのため、別紙「令和 8 年度予算編成に向けた事務事業の見直し候補一覧」に掲げる項目については、今後の予算編成過程において各局室区と見直しの検討・協議を行う。

なお、事務事業の見直しにあたっては、特に以下の視点をもって、前例にとられない例外なき事務事業の見直しを強力かつ着実に実行していく。

- ① 時代適合性、受益と負担、事業の持続可能性、事業の大括り化、施策目標に対する効果検証等の視点により、「やめる・へらす・かえる」の見直しに取り組む。
- ② デジタル技術の活用やデータの利活用・EBPM の推進、内部管理事務や業務執行体制・手法の見直しにより、人的コストを最小化する観点も含めて効率化・省力化に取り組む。
- ③ 既存施策について、人口減少時代などの社会情勢の変化に対応したものへと転換をはかる。

令和8年度予算 経常概算 財源の見通し

I. 充当一般財源の状況

(単位：億円)

	R 8 年度経常概算	R 7 年度予算	増△減
充当一般財源	5,181	5,056	125
市税	3,441	3,314	127
譲与税・交付金	665	657	8
交付税・臨時財政対策債	937	947	△10
その他	138	138	-

II. 所要一般財源の状況

	R 8 年度経常概算	R 7 年度予算	増△減
所要一般財源	5,141	5,056	85
義務的経費	3,854	3,746	108
人件費	1,858	1,830	28
扶助費	1,305	1,259	46
公債費	691	657	34
投資的経費・物件費等	1,287	1,310	△23

※定年延長に伴う退職手当の平準化による影響は、一般財源負担を伴わないことから上記数値から除いている。

III. 財源の見通し

(単位：億円)

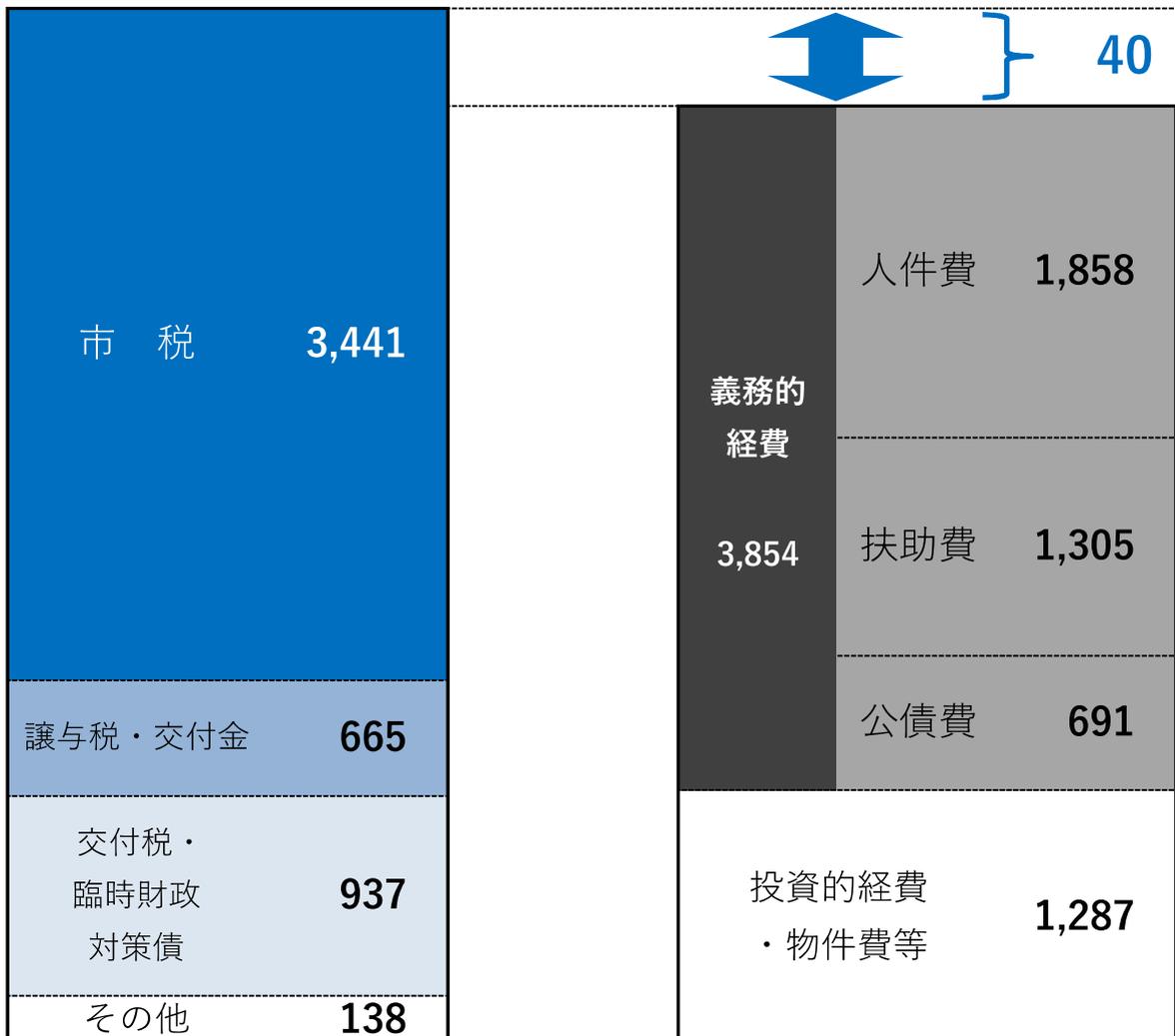
I 8年度経常概算
 充当一般財源

5,181

II 8年度経常概算
 所要一般財源

5,141

政策予算（新規・拡充）
 充当可能財源



※計数等については、今後の税制改正や地方財政対策の状況等を踏まえ、精査・置換えを予定

Ⅱ. 令和8年度予算における事務事業の見直し

(1) 趣旨

○限られた財源・人員の中で、長引く物価高騰などの政策課題に対応するとともに、人口減少時代にふさわしいまちづくりを実現するため、令和8年度予算編成方針に基づき、予算編成とあわせて事務事業の見直しを実施。

(2) 見直しの状況

【項目数】

33項目（事業費削減が令和9年度以降となるものを含む）

【削減効果額】

約11億円（物件費：約6億円、人件費：約5億円）

【分類】

以下の5分類（各項目の詳細については次頁以降を参照）

分類		項目数	項目
①	補助金の見直し	5	児童養護施設等への運営費補助 等
②	施設運営の見直し	6	道路・公園の管理運営 等
③	人員体制の見直し	4	税務業務改革 等
④	事務費等の見直し	14	全庁的な事業の大括り化 等
⑤	歳入の見直し	4	企業版ふるさと納税 等

(3) 令和8年度 事務事業の見直し一覧（事前公表分）

No.	所管局	事業名	方向性 分類	概要	見直し案	効果額 事業費 (千円)	効果額 一般財源 (千円)
1	各局	全庁的な事業の大括り化	整理・効率化 ④	全庁的な事業の統合・廃止	事業目的が類似している事業の統合・廃止による事務負担や経費の削減	-	-
2	企画調整局	専用コールセンターの見直し	整理・効率化 ④	各局室で設置している専用コールセンターの運営	問い合わせ数や同種窓口の有無等の観点から各専用コールセンターの統合・廃止	△7,289	△2,659
3	企画調整局 行財政局	働き方改革（業務改革）	整理・効率化 ③	「やめる・へらす・かえる」の視点に基づいた業務改革の遂行	行政手続きスマート化とBPRによる効率化・DXの推進	△102,817	△102,817
4	地域協働局	企業版ふるさと納税	整理・効率化 ⑤	民間企業の市政への参画推進による企業版ふるさと納税の受入れ	金融機関や民間事業者などのネットワークを活用した企業への働きかけの強化による寄付受入額の確保、及び人材の確保・人件費の効率化	-	-
5	行財政局	税務業務改革	整理・効率化 ③	ICT活用等による市民サービスの向上と業務効率化・適正課税の推進	行政手続きや内部事務におけるDX推進・業務の外部化による業務効率化	△497,144	△497,144
6	健康局	救急需要対策	整理・効率化 ④	緊急性や受診の必要性をアドバイスする救急医療相談と受診可能な医療機関を案内する救急安心センターの運営	令和7年7月11日からの兵庫県全域への対象エリア拡大に併せて運営主体を神戸市から兵庫県に移管	△70,706	△30,307
7	環境局	路上喫煙等実態定点調査	廃止 ④	路上喫煙者数、たばこの吸殻数の調査	短期でなく中長期的に効果検証を行うべきであり、毎年度実施している本調査については廃止	△4,510	△4,510
8	こども家庭局	市民アンケートのweb実施	整理・効率化 ④	「神戸っ子すこやかプラン2029」の点検・評価のためアンケートを実施	アンケート手法を紙からwebへ変更し、データ集計業務にかかる事務負担や経費の削減	-	-
9	建設局	街路樹の維持管理	整理・効率化 ②	街路樹再整備方針に基づく、街路樹の更新や撤去等により、効率的な維持管理を推進	交通安全の支障となる樹木や、倒木の恐れのある樹木等の伐採による安全確保と効率的な維持管理、及び管理品質の更なる向上を目指し包括管理委託の推進	△22,750	△22,750
10	建設局	公園の維持管理	整理・効率化 ②	人口減少・超高齢社会を見据えた今後の公園・緑地の管理運営	立地・利用状況等に基づく公園の管理運営の見直し、及び地域・企業との連携による新たな公園・緑地の活性化策の推進	△3,680	△3,680

No.	所管局	事業名	方向性 分類	概要	見直し案	効果額 事業費 (千円)	効果額 一般財源 (千円)
11	建設局	雑草対策	整理・効率化 ②	道路の除草作業	新工法を活用した防草対策の実施により、除草作業を削減するとともに、道路の安全性や景観を向上	-	-
12	都市局	交通量実態調査	整理・効率化 ④	新都市整備事業区域の主要道路における交通量調査を毎年実施	毎年実施している交通量調査の実施頻度を見直し	△9,900	△9,900
13	行財政局 建設局 都市局 建築住宅局	土地利用・処分促進 方策の検討	整理・効率化 ⑤	市が所有する郊外・既成市街地に点在する未利用地等の利活用	多様なライフスタイルに対応した住宅供給に向けて、低未利用市有地の積極的な公募を実施	-	△238,541
14	建築住宅局	マンション管理支援事業	整理・効率化 ④	マンション管理状況の実態把握と状況に応じた管理適正化支援	令和8年7月よりマンション管理状況の届出を義務化することから、高経年マンション外観調査の廃止	△3,814	△1,884
15	建築住宅局	市営住宅の住み替え制度	廃止 ④	子育て世帯の住み替え用ストック確保のため、広い部屋に入居している単身世帯等が、狭い部屋へ移転する際の費用を負担	過年度実績が僅少であり、既存のストックで子育て世帯のための部屋を確保できることから、廃止	△1,080	△594
16	教育委員会 事務局	学校施設管理員	整理・効率化 ③	各学校園における校地・校舎の環境整備、安全管理、パトロール、教育委員会等との連絡業務	一部の小・中学校の学校管理業務において人材派遣の活用等により体制を効率化	△118,501	△118,501

小計 (No.1～16)

△842,191

△1,033,287

(4) 令和8年度 事務事業の見直し一覧（追加公表分）

No.	所管局	事業名	方向性 分類	概要	見直し案	効果額 事業費 (千円)	効果額 一般財源 (千円)
17	危機管理局	防災行政無線の高度化	整理・ 効率化 ④	災害時等に住民へ避難情報等を発信するための無線通信システムの運用	ICTを活用した新たな防災行政無線を導入し、情報発信の強化と運用コストを削減	-	-
18	企画調整局	フロントヤード バックヤード改革	整理・ 効率化 ②	行政手続きにおける電子申請や窓口での申請の利便性向上と、職員による審査やシステム入力などの業務効率化を推進	行政手続きのデジタル化等を実現する汎用的なシステムを導入 ・5区の住民異動窓口等へ「書かない窓口」を先行導入	-	-
19	企画調整局	産業連関表	整理・ 効率化 ④	1年間に行われた財・サービスの産業間取引をまとめた統計表を5年毎に作成	国が公表している地域経済循環に関する指標等の活用	△4,500	△4,500
20	文化スポーツ局	洞川教育キャンプ場	整理・ 効率化 ②	洞川教育キャンプ場の管理運営	平日一般利用について利用実績等を鑑みて稼働日数を減らす等、R9年度からの運営効率化を検討	-	-
21	福祉局 健康局	こうべ終活相談窓口 エンディングプラン・ サポート	統合 ③	終活の相談窓口（こうべ市民福祉交流センター内）及び葬儀・納骨に不安がある市民に対する葬祭事業者との生前契約支援（市役所内）	令和8年10月に、エンディングプラン・サポート窓口をこうべ市民福祉交流センター内に移転し、市民の利便性を向上	△18,831	△18,831
22	こども家庭局	児童養護施設等への 運営費補助	整理・ 効率化 ①	こどもの未来支援プロジェクト補助金と施設運営費補助金において、児童養護施設等の入所者に対し、学用品の購入費等を補助	2つの補助事業を統合し、業務を効率化	△5,982	△5,982
23	こども家庭局	病児保育	整理・ 効率化 ④	児童が病気などにより他の児童との集団生活が困難な時期に、保育所等に代わりその児童の一時的な保育を実施	統一した予約システムの導入による利用者の利便性向上	-	-
24	福祉局 こども家庭局	学習支援事業	統合 ④	経済的事情等により学習機会を十分に得られていない中学生を対象とした、対面型・オンライン型の学習支援を実施	市民に分かりやすい制度とするため、生活困窮者向けの学習支援事業と統合	-	-
25	環境局	電気自動車普及促進補助	廃止 ①	電気自動車の導入推進のため、事業者による電気自動車の導入にかかる費用の一部補助を県市協調で実施	電気自動車の保有台数が増加傾向にあることや、国補助金が増額となったことを踏まえ、事業廃止	△13,450	△6,725
26	経済観光局	専門家派遣事業 (商店街・団体支援)	整理・ 効率化 ①	市内の商店街・小売市場における経営課題の解決のため、専門家（中小企業診断士等）を派遣	商店街・市場「応援隊」派遣事業に統一	△1,040	△1,040

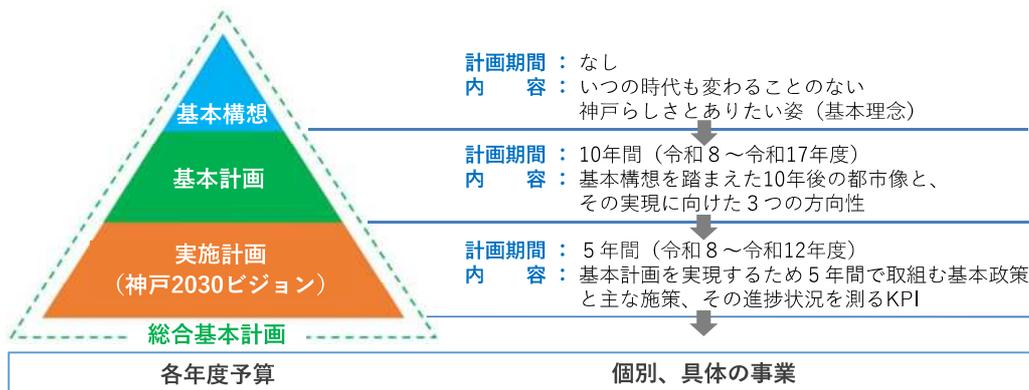
IV. 令和8年度予算 主な新規・拡充事業

1. 新たな総合基本計画の始動

未来にわたって持続可能な市政運営を実現するためには、市民と行政が共通の目標を持ち、ともにまちづくりを進めることが重要です。そのため、新たな総合基本計画の策定にあたっては、基本構想では6万人、基本計画では5万人を超える市民の皆さんとともに神戸の未来を描き、そのプロセスを通じて市政への参画意識の醸成に取り組んできました。

新たな総合基本計画は、いつの時代も変わることのない神戸らしさとありたい姿を示すとともに、その実現を見据えた10年後の都市像と3つの方向性、そして今後5年間に取り組む具体的な政策・施策を体系的に整理した、神戸の将来に向けた市政運営の指針となる計画です。

また、毎年度の予算編成においては、その時々々の社会経済情勢を踏まえ、実施計画に掲げる基本政策に沿った最も効果的な事業を具体化し、着実に展開していきます。



総合基本計画HP

2. 令和8年度予算編成の基本的な考え方

全国的な人口減少局面においても、総合基本計画の着実な推進を目指し、以下の5つの柱に沿って予算を重点化し、スピード感を持って先駆的な施策を展開していきます。

(1) 強靱で力強いまちづくり

災害対応の高度化や物価高騰対策により、市民のくらしと安全を確保

(2) 人間らしいあたたかいまちづくり

子育て環境や地域社会の変化に対応した、誰もがいきいきと暮らせるまちづくり

(3) グローバル社会に羽ばたくまちづくり

神戸空港の国際化を契機とした、圏域経済を牽引する新たな国際都市の実現

(4) 海と山を感じる美しいまちづくり

豊かな自然環境と暮らしが調和した、多様なライフスタイルの提供

(5) 対話と参加が進むまちづくり

地域協働と市民参画による、市民の知恵や想いを結集した行政運営

1 強靱で力強いまちづくり

（2）原油価格・物価高騰等に直面する市民・事業者等への支援

②市内事業者等への支援

● （拡）公共交通事業者への支援

《165,125千円（うち7年度2月補正 135,125千円）》

・ 燃油価格高騰を踏まえた公共交通事業者への運行継続支援

→ 燃油価格高騰を踏まえたフェリー等の利用促進支援

・ 地域コミュニティ交通のICTによる利便性向上（キャッシュレス化、バス位置情報・車内人数情報システムの導入）

（3）市民の日常を守る

②高温常態化対策

● （拡）駅前広場等の緑化 《74,000千円（うち7年度2月補正 61,000千円）》

・ 駅前広場等の緑化推進（神戸駅、西神中央駅、名谷駅、西鈴蘭台駅等）

● バス停留所の上屋・ベンチ整備 《63,500千円》

・ 民間路線バス停留所における上屋・ベンチの整備を支援

→ 市バス停留所への上屋整備

2 人間らしいあたたかいまちづくり

（4）きめ細かく多様な支援

①高齢者施策の充実

● 神戸電鉄シーパスワンの販売促進 《204,454千円》

- ・神戸電鉄等で使えるシニア向け乗車券「神鉄シーパスワン」の販売促進

3 グローバル社会に羽ばたくまちづくり

（1）世界からヒト・モノが集まる「新たな国際都市」

①神戸空港の国際化への対応

● （拡）交通アクセスの強化 《922,321千円》

- ・新交通三宮駅の改良及び美装化
 - ホーム拡張：R7～11年度工事、R11年度末供用開始予定
 - JR三ノ宮新駅ビルとの接続：R8年度設計、R9～11年度工事
 - 美装化：R8年度設計、R9～11年度工事、R11年度完了予定
- ・朝ラッシュ時におけるポートライナーの混雑緩和に向けたバスによる輸送力補完
- ・空港アクセスバス「マリンエアシャトル」の利用促進
- ・空港からウォーターフロントへのダイレクトアクセス検討

②陸海空の広域交通結節機能の強化

● 都心とポートアイランド・神戸空港間のアクセス向上（再掲）

《937,321千円》

- ・新交通三宮駅の改良及び美装化
 - ホーム拡張：R7～11年度工事、R11年度末供用開始予定
 - JR三ノ宮新駅ビルとの接続：R8年度設計、R9～11年度工事
 - 美装化：R8年度設計、R9～11年度工事、R11年度完了予定
- ・朝ラッシュ時におけるポートライナーの混雑緩和に向けたバスによる輸送力補完
- ・空港アクセスバス「マリンエアシャトル」の利用促進
- ・空港からウォーターフロントへのダイレクトアクセス検討

③観光誘客の推進

● （拡）ナイトタイムエコノミーの推進（一部再掲）

《314,500千円（うち7年度2月補正 5,000千円）》

- ナイトタイムの回遊と消費を促す取り組みへの支援
 - ・夜間景観の魅力向上（税関線・旧居留地のイルミネーション整備）
- 週末花火「みなとHANABI」・ライトフェスティバルの開催
- 「神戸六甲ミーツ・アート2026 beyond」への支援
- 博物館を活用した夜の賑わい創出

● **新たなロープウェイの検討**

- ・新たなロープウェイ構想（布引ハーブ園山頂駅～掬星台）の導入検討

● **新たな公共交通システムの導入**

《16,000千円（うち7年度2月補正 13,000千円）》

- ・ポートループの増備による利便性向上（車両の導入支援）
- ・BRT・LRT等の導入検討

● **（拡）路上喫煙防止対策、三宮北地区美化事業（一部再掲） 《123,700千円》**

→喫煙所整備補助の拡充

整備費補助：補助率10/10、上限1,000万円、地下施設の場合は2,000万円

整備費補助の対象エリアを拡大

→三宮駅周辺の繁華街におけるカラス対策ネットボックスの試験的導入

- ・サンキタエリアでのエリアマネジメントと連携した美化強化

④ **革新的な起業・創業支援**

● **（拡）スタートアップ支援 《30,000千円》**

→AIを活用した事業アイデアを有するスタートアップの支援の強化

- ・新長田南エリアの活性化に資する起業家支援（シタマチスタートアップ）と空き家活用支援

⑦ **回遊性の向上**

● **都心～ウォーターフロントの回遊性向上 《6,075,360千円》**

- ・税関線等の再整備（1号館周辺歩道の高質化、R8年度工事）

→市役所本庁前地下通路のリニューアル（R8年度工事）

→東遊園地と磯上公園の一体管理によるさらなる賑わい創出のための民間活力の導入

→京橋地区再整備に向けた防波堤・係留施設等の整備

- ・ハーバーランド地区内交差点の渋滞対策（R8年度工事）

→ルミナリエ会場の拡充による回遊性向上及び地域と連携したライトアップの実施

● **新たな公共交通システムの導入（再掲）**

《16,000千円（うち7年度2月補正 13,000千円）》

- ・ポートループの増備による利便性向上（車両の導入支援）
- ・BRT・LRT等の導入検討

（2）都心の再生と非日常空間の創出

①都心・三宮再整備

● （拡）新たなバスターミナルの整備

《6,798,892 千円（うち7年度2月補正 37,368 千円）》

- ・雲井通5丁目地区（Ⅰ期）再開発事業への支援（R9.12月工事完了予定）
- ・新バスターミナル（Ⅰ期）との一体運用に向けた三宮バスターミナルの改修
- ・雲井通5・6丁目地区の一体整備事業（地下埋設管移設工事）
- ・雲井通6丁目北地区（Ⅱ期）再開発事業における組合設立にむけた支援（R8年度末組合設立予定）

えき～まち空間

● JR三ノ宮駅ビル南側広場空間等の整備（一部再掲）《236,000千円》

- ・JR三ノ宮新駅ビル南側・センター街東口周辺・三宮東交差点の整備（歩道空間の高質化等）
- ・新交通三宮駅舎とJR三ノ宮新駅ビルの接続（R8年度設計、R9～11年度工事）

● （拡）三宮デッキの整備《2,892,401千円》

- ・新バスターミナルビル周辺デッキの整備（R6年度工事着手、R9年度工事完了予定）
- ・JR三ノ宮新駅ビル南デッキの整備（R7年度工事着手、R10年度工事完了予定）
- ・税関線横断デッキの整備（R7年度工事着手、R11年度工事完了予定）

● （拡）都心・三宮の賑わい創出（一部再掲）《154,500千円》

- ・エリアマネジメントの推進
（組織化に向けた協議会の運営、「えき～まち空間」等における賑わい創出社会実験等）
- ・夜間景観の魅力向上（税関線・旧居留地のイルミネーション整備）

→ 樹木の植樹等による都心部の緑陰形成

→ 新たな休憩スポットの設置

● 三宮駅周辺の再整備検討《25,010千円》

- ・センター街周辺エリアの将来像の検討
- ・サンセンタープラザの再開発協議会設立及び再整備検討の支援
- ・第2・第4 防災ビル街区等における再整備検討の支援

市役所周辺エリア

● 本庁舎2号館の再整備 《3,352,174千円》

- 既存施設の解体及び新施設整備
- ・ 市民利用空間にかかる検討

道路機能強化・回遊性の向上

● 都心～ウォーターフロントの回遊性向上（再掲） 《1,482,310千円》

- ・ 税関線等の再整備（1号館周辺歩道の高質化、R8年度工事）
- ・ 自動走行モビリティの実装に向けた調査・検討
- 市役所本庁前地下通路のリニューアル（R8年度工事）
- 東遊園地と磯土公園の一体管理によるさらなる賑わい創出のための民間活力の導入
- ・ ハーバーランド地区内交差点の渋滞対策（R8年度工事）

● （拡）元町駅周辺の魅力向上

《43,000千円（うち7年度2月補正 38,000千円）》

- ・ 元町駅周辺のリニューアルプラン策定に向けた検討
- ・ 観光バス路上駐車解消に向けた乗降場整備（R8年度工事）

● 新たな公共交通システムの導入（再掲）

《16,000千円（うち7年度2月補正 13,000千円）》

- ・ ポートループの増備による利便性向上（車両の導入支援）
- ・ BRT・LRT等の導入検討

③ポートアイランド・六甲アイランド・HAT神戸の活性化

●（拡）ポートアイランド・リボーンプロジェクトの推進（一部再掲）

《431,500千円（うち7年度2月補正 53,000千円）》

- ・民間事業者や地域との協働による将来ビジョンの検討着手
- ・ファッションタウンにおける柔軟な土地活用に向けた取組み
- 地域活性化拠点の先行整備に向けた調査検討
- ・ポートアイランド（第2期）における緑化の推進（緑化ビジョンの検討、医療センター駅前の緑化充実による高質空間の形成、主要街路における街路樹の再整備）
- ・公共空間や遊休施設等を活用したにぎわいや交流機会を創出する社会実験の実施
- 青少年科学館のリニューアル（実験工作具拡充、第3期リニューアルに向けた事業者公募）
- ポートアイランドスポーツセンター再整備に向けた公募準備
- 国際展示場等の大規模改修に向けた調査検討
- 大型MICE開催における施設利用料金無料化

● 六甲アイランドの活性化 《177,000千円》

- マリンパークの再整備（親水空間等）
- ・AOIA跡地の土地活用の具体化と道路基盤整備
- ・プロジェクションマッピング作品コンテストの開催
- ・イベント広場における交流・休憩スポットの整備

● HAT神戸の活性化 《29,800千円》

- ・「ミュージアムロードアイデアコンペ」を契機としたまちづくりの推進
- ・デザイン性の高い日よけ施設の整備
- 通年型アイススケートリンクを活用したスポーツ機会の創出

④六甲山・摩耶山等の活性化

● 六甲山・摩耶山の賑わい創出（一部再掲） 《5,000千円》

- ・新たなロープウェー構想（布引ハーブ園山頂駅～掬星台）の導入検討
- 摩耶山土の回遊性向上に向けた検討

（3）圏域経済を牽引する大都市

①市内産業の活性化

● 新たな産業用地の供給 《8,084,000千円》

- ・環境に配慮したスマート産業団地の整備

4 海と山を感じる美しいまちづくり

（1）豊かなライフスタイルの実現

①住宅の供給・流通促進

● （拡）多様なライフスタイルを実現する住宅供給

《138,450千円（うち7年度2月補正 44,600千円）》

- ・2030年までに計5,000戸以上の住宅供給
- ・低未利用市有地の活用に向けた土地の公募
- ・公共施設跡地等の住宅用地転用の検討・公募
- ・民間事業者の遊休不動産活用支援
- ・供給土地での暮らしの魅力等の発信

②自転車利用環境の整備

● （拡）駐輪場の整備・美装化

《2,241,798千円（うち7年度2月補正 290,000千円）》

- 市営駐輪場全箇所のリニューアル（案内サインのデザイン統一・照明の改良等）
- 神戸駅への地下タワー式駐輪場5基、地下平面式駐輪場の整備
- （R8.6.1〜兵庫駅側地下タワー式駐輪場3基先行オープン、R9年度完成予定）
- 電磁ロック式自転車ラックの整備（花隈駅・西元町駅駐輪場）
- 次世代型自転車ラック（油圧式2段ラック等）の試験導入
- 地下鉄長田駅駐輪場の再整備（R8年度完了）
- 神鉄沿線駅前駐輪場のリニューアル
- 需要が超過する駐輪場の整備に向けた調査・設計
- ・新バスターミナル（1期）ビル地下駐輪場整備（R9年度完成予定）

③まちの緑化

● （拡）緑あふれる空間の形成（再掲）

《701,000千円（うち7年度2月補正 61,000千円）》

- 公共空間における植栽の充実による緑陰形成（税関線、きらら広場等）
- ・駅前広場等の緑化推進（神戸駅、西神中央駅、名谷駅、西鈴蘭台駅等）

（2）既成市街地・ニュータウンの再生

① 駅周辺のリノベーション

定住人口の増加をめざす

● （拡）西神中央駅（一部再掲）

《132,000千円（うち7年度2月補正 40,000千円）》

- ・ 駅東側広場・西側広場の緑化推進
- ・ 近隣センター（かりばプラザ）のリニューアル
- ・ 西神車庫跡地の活用検討

● 垂水駅《81,222千円》

- ・ 民間市街地再開発事業への支援（R8年度供用開始予定）
- ・ 垂水駅前東広場の再整備（R8年度工事・供用開始予定）
- 垂水図書館跡地を活用した区役所機能の充実（R8年度供用開始予定）←

● 鈴蘭台駅（一部再掲）《3,027,220千円》

- 旧北区役所跡地における、新北文化センター → 新北図書館 → 新すずらんだい児童館 → 新ユースステーション北の整備
- （R6～9年度工事、R9.9～10月頃供用開始予定）←
- ・ 鈴蘭台駅北地区土地区画整理事業の実施（R11年度完成予定）

交流人口の増加をめざす

● （拡）都心・三宮の再整備（再掲）

《23,212,861千円（うち7年度2月補正 399,368千円）》

- ・ 新たなバスターミナルの整備
- 新・神戸文化ホールの整備、新三宮図書館の整備
- ・ JR三ノ宮新駅ビル南側広場空間等の整備
- ・ 三宮デッキの整備
- ・ 都心・三宮の賑わい創出
- ・ 三宮駅周辺の再整備検討
- ・ 本庁舎2号館の再整備
- ・ 都心～ウォーターフロントの回遊性向上等

● **新神戸駅 《8,000千円（うち7年度2月補正 2,000千円）》**

- ・JR西日本との駅舎と駅前広場を一体的に捉えた駅前空間のあり方検討の深度化
- ・北野エリアの回遊性向上

● **（拡）神戸駅（一部再掲）**

《1,634,577千円（うち7年度2月補正 185,000千円）》

- 地下タワー式駐輪場5基、地下平面式駐輪場の整備
- （R8.6.1～兵庫駅側地下タワー式駐輪場3基先行オープン、R9年度整備完了予定）
- 駅前広場（南側）の緑化推進
- 駅前広場の再整備（R8年度設計）
- ・ハーバーランド地区内交差点の渋滞対策（R8年度工事）

● **（拡）元町駅（再掲） 《43,000千円（うち7年度2月補正 38,000千円）》**

- ・元町駅周辺のリニューアルプラン策定に向けた検討
- ・観光バス路上駐車解消に向けた乗降場整備（R8年度工事）

地域の特性を活かす

● **（拡）新長田駅（一部再掲） 《180,000千円》**

- ・駅周辺の拠点性向上や賑わい創出を目指した駅前広場再整備
- ・新長田南エリアの活性化に資する起業家支援（シタマチスタートアップ）と空き家活用支援

● **（拡）神鉄沿線（一部再掲）**

《52,700千円（うち7年度2月補正 15,000千円）》

- ・唐櫃台駅の駅舎再整備支援（R8年度設計、R9年度工事）
- ・有馬口駅の駅施設改修支援（R8年度工事）
- ・山の街まちづくり構想の実現に向けた検討
- ・西鈴蘭台駅前広場の緑化推進
- ・鈴蘭台西口駅的美装化補助（R8年度工事）
- ・遊休資産の活用による賑わい形成の実証事業

②スポンジ化オールドタウン対策

● **（新）スポンジ化が進行する住宅地の再生**

- ・スポンジ化対策の基本的な考え方を示す要綱の策定

● **住宅地における店舗等立地支援 《30,500千円》**

- ・ニュータウンの住宅地における店舗・店舗兼用住宅等の立地支援
（補助率1/2、上限100万円）

● **UR都市機構との連携によるまちづくり 《19,000千円》**

- ・モデル団地（君影地区）における君影台公園とUR敷地の相乗的な活用に向けた検討
- ・ALTの参画によるイベントの実施（花山地区）

③ **空き家空き地対策の推進**

● **（新）流通困難宅地沿道のコーディネート支援 《12,000千円》**

- ・密集市街地の建替困難な宅地所有者への意向調査及び民間事業者との連携検討

④ **地域公共交通の維持確保**

● **地域交通維持の取組み 《639,224千円》**

- ・西北神地域のバス路線の維持・確保
- ・将来的な地域公共交通の維持確保につながる自動運転実証実験（灘の酒蔵）
- ・神戸電鉄及び市の連携による新たな沿線活性化の推進

● **地域コミュニティ交通の充実**

《185,902千円（うち7年度2月補正 60,000千円）》

- ・地域コミュニティ交通の導入促進・運行支援
- ・持続可能な運営体制の構築
- ・AIオンデマンド機能を活用した地域コミュニティ交通導入検討
- ・地域コミュニティ交通のICTによる利便性向上（キャッシュレス化、バス位置情報・車内人数情報システムの導入）

● **バス停留所の上屋・ベンチ整備（再掲） 《63,500千円》**

- ・民間路線バス停留所における上屋・ベンチの整備を支援
- 市バス停留所の上屋整備

● **新たな公共交通システムの導入（再掲）**

《16,000千円（うち7年度2月補正 13,000千円）》

- ・ポートループの増備による利便性向上（車両の導入支援）
- ・BRT・LRT等の導入検討

● **神鉄シーパスワンの販売促進（再掲） 《204,454千円》**

- ・神戸電鉄等で使えるシニア向け乗車券「神鉄シーパスワン」の販売促進

● **鉄道施設の安全対策 《141,832千円》**

- ・鉄道事業者が実施する防災・減災対策工事や老朽化施設・安全設備の更新等に対する支援

● **新たなロープウェーの検討（再掲）**

- ・新たなロープウェー構想（布引ハーブ園山頂駅～掬星台）の導入検討

（3）森林・里山の再生「森の未来都市 神戸」

①森林・里山の再生

● **（拡）持続可能な里山再生事業 《80,000千円》**

- 五社駅前に里山に親しむ人材育成拠点を整備
- （R9年度8秋プレオープン、R10年度秋フルオープン）
- 最新の栽培技術を取り入れた米作りによる持続可能な農業モデルの実証
- 古代小麦の栽培を通じた耕作放棄地の再生や地産地消モデルの構築
- ・多井畑西地区の里地里山の再生

（4）既存資源を活かした新たな価値創出と循環型社会への貢献

①既存ストックの有効活用

● **（拡）坂のまち神戸プロジェクト**

《101,600千円（うち7年度2月補正 45,000千円）》

- 坂道における手すり・ベンチ設置等による環境改善の推進
- ・地域資源を活かした「坂のまち」エリアリノベーション
（専門家派遣や既存補助制度の一部要件緩和による「坂のまち」エリアの活性化）
- 産官学連携による空き家などの地域課題を題材とした実践型教育プログラムの開発
- 愛称を記した道標設置等による魅力向上・発信

● **（新）流通困難宅地沿道のコーディネート支援（再掲） 《12,000千円》**

- ・密集市街地の建替困難な宅地所有者への意向調査及び民間事業者との連携検討

● **（新）二宮・新開地の地域ブランド力向上に向けた既存ストック活用促進 《5,000千円》**

- ・地域団体や事業者などと連携した既存ストック活用を促す仕組みづくり

(都市局)

現 行

都市計画課

課長(調整区域担当)

係長(3)

都市づくり課

係長(2)

交通政策課

課長(交通政策担当)

用地活用推進課

係長

工務課

工務係

係長

改 正 案

都市計画課

係長(5)

都市づくり課

係長(3)

交通政策課

課長(モビリティ推進担当)

用地活用推進課

係長(2)

工務課

工務係